\Diamond

て補助制度を実施して市では、地震への備

地震への備えとし

います。

(伝統耐震診断法) (伝統耐震診断、補強プランので耐震診断、補強プランのの61,600円で受けの61,600円で受けの61,600円で受けるが個人負担1割

あわら市議会議員

選挙立候補予定者

説明会の開催

を開催します。立候補を予定 議員選挙の立候補予定者説明会

任期満了に伴うあわら市議会

ところ

5月8日

未

13 時 30 分

● 赤ちゃんがいる場合

女性が備えておきたいもの 高齢者が備えておきたいもの

している人は、ご出席ください

なお、出席人数は立候補予定

人につき3人以内とさせ

問合せ

建設

ブロック塀などの撤去・建替

などは対象外 ※隣地との境界にあるブロック塀

でれたブロック塀など 関壊の危険性があると判断 関難路・通学路沿いにあり、



,―ムページをご覧くださ掲載方法などの詳細は、

補助制度

関する費用の一部を補助します。 ブロック塀などの撤去や、県産路に面する一定の高さ以上の 材を利用した塀の建替工事に

市内の避難路または通学

ます。市内の避難路または通学市では補助制度を実施してい

倒壊による人的被害を防ぐため、

申込可能件数 2件

建設課までご相談ください。申し込みを希望する人は、 からダウンロードできます。あるほか、市ホームページ あるほか、市ホームページ申請書は建設課に備え付けて 建替・・・上限6万円撤去のみ・・上限2万円

商工労働

空き店舗などの

ていきます。 ページに掲載し、 いただいた情報は、しています。 売却可能な物件の情報を募集 ため、市内への出店を考えて空き事業用地を有効活用する いる人などに向けた賃貸または 市では、空き店舗や空き倉庫、 広く発信し 市ホ

> 問合せ 仲介業者 無料

73-803 商工労働課

木造住宅の耐震化補助制度

所有している人 昭和56年5月31日以前に着工 耐震化を図りましょう。令和 補助内容を拡充しています。 6年度から令和7年度にかけて、 補助制度を利用して木造住宅の

②①の後に行う耐震改修工事

ていただきます。

以降:補助上限額190万円)補助されます。 (令和8年度が最大237・5万円まで

住宅に限る (住宅に限る) (住宅に限る) (はずるために所有する木造) (はずるために所有する木造) (はずる) (度以降:自己負担1万円)受けられます。(令和8年の作成が自己負担なしで)耐震診断および補強プラン

一般診断法】

されます。(令和8年度以降が最大180万円まで補助の後に行う耐震改修工事

▲ ホームページ

補助上限額1

40万円)

地震時のブロック塀などの

補助率

申し込みを希望する人は、申込み からダウンロードできます。あるほか、市ホームページ 申請書は建設課に備え付けて建設課までご相談ください。 建設課 ☎73-8031 ムページ

要件などの詳細は、

ージをご覧ください。

商工労働

創業・空き店舗活用支援

補助制度

・補助限度額 ①スモール・ビジネス支援事業 補助金

ご連絡します。 ゼンテーション審査の日程を個別に※書類審査を通過した申請者に、プレ

273-8030 商工労働課

審査会 申請期限 5月9日 (金) 空き家を活用する場合は最大 最大100万円(空き店舗・ 150万円)

6月上旬予定

空き店舗などの所有者

ため、補助制度を設けて 活用して開業する人を支援する 商業エリアで空き店舗などを 市では、市内で創業する人や、 市 ホ· います。 ・審査会

•補助限度額最大500万円 申請期限 6月6日

商業エリア空き店舗・空き家

審査方法 書類審査およびプレゼン テーション審査 6月下旬~7月上旬予定 金

間合せ あわら市選挙管理委員会投票日 6月15日 (日) 【あわら市議会議員選挙】 市役所 3階 正庁

非常時持出品と備蓄品を準備しましょう

災害はいつ発生するか分かりません。大規模な災害に備え、ご家族で災害発生時に最初に持ち出 す「非常時持出品」と、復旧のために**最低3日分(できれば1週間分)**の「非常時用備蓄品」を分 けて用意しておきましょう。次のリストを参考に、事前に準備ができているか、チェックしましょう。

リュックなどに入れておくと持ち運びしやすく、避難時に両手が使えます

●貴重品	□現金 □印鑑 □預貯金通帳 □マイナンバーカード □免許証 □健康保険証
● 非常食品	□カンパン □缶詰 □ご飯(アルファ米) □飲料水 ※食べ物アレルギーのある人は普段食べている食料 200 100 100 100 100 100 100 100 100 100
● 救急医療品	□常備薬 □解熱剤 □傷薬 □胃腸薬 □風邪薬 □絆創膏 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
● 携帯ラジオ	□ラジオ □電池 (多めに用意)
● 懐中電灯	□懐中電灯(1人1つ) □電池(多めに用意)
● その他	□簡易トイレ □充電器 □歯ブラシ □紙の食器 □ラップ □ウェットティッシュ □タオル □軍手 □ライター □衣類(上着、下着など) □ノート、ペン □使い捨てカイロ □ヘルメット □マスク □防災マップ
非常時用備蓄品 ・最低3日分(できれば1週間分)の水、食料を準備しましょう。 ・簡易トイレは、1人当たり1日5回分×3日分を目安に準備しましょう。 👗 🧘	
● 飲料水	□飲料水 (1人当たり1日3リットル)
● 非常食品	□ご飯(アルファ米) □缶詰、レトルト食品 □調味料など □ドライフーズ、チョコレート、アメ
●燃料	□卓上コンロ □ガスボンベ □固形燃料
● その他	□簡易トイレ □トイレットペーパー □乾電池 □生活用水(風呂、洗濯機などに貯水) □ポリ袋 □ティッシュペーパー □毛布、寝袋、洗面用具、ドライシャンプーなど

市では、地域での防災訓練の支援や防災出前講習を随時開催しています。お気軽にご相談ください。

□生理用ナプキン □おりものシート

□おくすり手帳 □レトルトの介護食品 □紙オムツ

□レトルトの離乳食 □ミルク

問合せ 危機管理課 ☎ 73-8040

□紙オムツ

□化粧品 □防犯ブザー

□お尻ふき

□哺乳瓶